

## 青年部

### 第30回中央委員会を開催

10月24日、稲沢市内において青年部第30回中央委員会を開催しました。未だ終息の見えない新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、「書面決議による」委員会とし、2020年度活動方針をはじめとするすべての議案が全青年部員の賛成により承認されました。



鈴木青年部長

鈴木青年部長の開式挨拶で始まり、議長に東海地区本部新井氏を選出し、議事が進められました。鈴木青年部長からは、「未だ終息の見えない新型コロナウイルス

の影響により、仕事や日々の生活にも負担が生じているが、青年部活動にご尽力されている組合員に感謝申し上げる。本委員会も残念ながら書面開催となり、これまでも多くの諸活動が変更や中止になったことで、仲間づくりの機会が失われ大変残念である。安全問題では、JR各社において死亡労災が連続して発生し危機感を覚える。ヒヤリハットなどを活用し、未然に事故を防いで欲しい」と挨拶されました。



新井議長

コロナウイルスの感染拡大により、当社においても多大な影響がでている。JR連合を通じて関係機関への要請もしており、この厳しい状況を打破していきたい。現在、大変厳しい状況だが、ピンチをチャンスに捉え、労使が一体となって安全安定輸送のサービスを提供することが需要である」と激励のメッセージを頂きました。



石塚委員

## JR東海 中間決算初の最終赤字

JR東海の9月までの半年間の決算は、新型コロナウイルスの影響で、東海道新幹線の利用者の減少が続いたことなどから、最終的な損益が1135億円の赤字となりました。

中間決算が最終赤字に陥るのは初めてで、来年3月までの1年間の業績も初の最終赤字になるとの見通しを示しました。JR東海が28日に発表したことで、4月から9月までの半年間のグループ全体の決算によりますと、売り上げは、去年の同じ時期と比べて6.4%減って3378億円、最終的な損益は、1135億円の赤字となりました。中間決算が最終赤字に陥るのは、平成12年度に中間決算の公表を開始して以降で初めてです。これは、新型コロナウイルスの影響で東海道新幹線の利用者の減少が続いたことや、グループのデパートやホテルの収入が大幅に減ったためです。また、JR東海は、これまで公表してこなかった来年3月までの1年間の業績予想も発表し、最終的な損益が1920億円の赤字と、初の最終赤字に陥るとの見通しを示しました。

## 大切なクルマだから、車両損害補償はしっかりと。

衝突、火災、盗難、落書き、イタズラによる損傷…など、さまざまな損害に備えてマイカーを守るのが車両損害補償。クルマの仕様・構造による割引制度も、さらに充実。ますますパワーアップした「オールリスク」がおすすめです。



セット加入でパワフル補償

## マイカー共済(自動車総合補償)/自賠責共済

みんなで頼らしたガード  
交運共済  
全国交通運輸業労働者共済生活協同組合

JR東海の金子慎社長は、記者会見で「厳しい決算と業績見通しとなったが、足元では低い水準ながらも回復傾向にある。来年度の黒字化は十分にできると思っている」と述べました。

### JR西日本 中間決算 最終損益1281億円の赤字に 民営化後初

JR西日本のことし4月から9月までの中間決算は、新型コロナウイルスの影響で鉄道の利用客が減少し、最終的な損益は1281億円の赤字となりました。JR西日本が中間決算で赤字となるのは、民営化後初めてです。JR西日本が30日発表した9月までのグループ全体の中間決算は、新型コロナウイルスの影響で鉄道の利用客が大幅に減少し、売り上げが去年の同じ時期と比べて48%減つて3899億円、最終的な損益は1281億円の赤字となりました。JR西日本が中間決算で赤字となるのは、民営化後初めてです。JR西日本は、来年3月までの1年間の業績予想では、2400億円の赤字を見込んでいて、今後、利用状況に応じたダイヤの見直しや、採算の合わない商業施設内の店舗の撤退などで固定費を削減していきたいとしています。こうした中、神戸市が進める中心部の再開発に合わせて、J

R西日本が計画している三ノ宮駅の新しい駅ビルの開業については、遅れが出る可能性があるとしていました。JR西日本の長谷川一明社長は、会見で「大変厳しい状況ではあるが、安全性の向上に努めながら、来期の黒字化を目指していきたい」と述べました。

### JR東日本 中間決算 最終損益2643億円の赤字に 最終赤字は初

JR東日本のことし4月から先月までの半年間の中間決算は、新型コロナウイルスの影響で鉄道の利用が大幅に減少し、最終的な損益が2643億円の赤字になりました。中間決算の最終赤字は初めてです。JR東日本が28日発表した先月までの半年間のグループ全体の中間決算は、売り上げが去年の同じ時期より48%減つて7872億円、最終的な損益は、去年の同じ時期の1885億円の赤字から一転して2643億円の赤字となりました。新型コロナウイルスの影響で、鉄道の利用が大幅に減少し、駅ビルの商業施設やホテルなどの売り上げも落ち込んだことが主な要因です。JR東日本の中間決算が最終赤字に陥るのは、平成4年度に中間決算の公表を開始して以降、初めてのです。来年3月までの1年間の業績予想では、同じく初めてとなる4180億円の最終赤字を見込んでいて、厳しい経営環境

が続く中、冬の賞与のカットを労働組合と交渉する方針です。さらに役員報酬や広告費も削って、今年度は1000億円程度のコストカットを目指すとしています。また来年春には、首都圏の17の路線で最終電車の時刻を早めて、経営の効率化を進めます。会見で、赤石良治常務は「初めての赤字で重大なことだと受け止めている。改革を進めて来年度は黒字を達成したい」と述べました。

### 2021年度「連合・愛のキャンパ」等の取り組み要請について

- ・取組期間 2020年11月2日(月)～12月10日(木)
- ・目標 組合員一人50円以上を目標とする任意カンパとします。尚、集約したカンパ金の一部をオイスカ「海岸林再生プロジェクト」を支援するとともに、既に拠出した連合「2020年7月豪雨災害」カンパに充てることとします。
- ・取組方法 各地区本部の指示に従ってください。
- ・JR産業に関わる緊急政策課題の解決を求める署名の取り組み、ご協力ありがとうございます。

### 貨物鉄産物品販売の取り組みについて

本年も物販品の取り組みを行います。年末に向けて何かとお忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

今年の品物は、貨物鉄産物OB小川さん(元東北地区本部)の全面協力を得て、秋田産サンふじリンゴとします。各地区本部に配布した注文書を参照してください。

- ・受付期間 2020年11月25日(水)から12月23日(水)まで
- ・発送期間 2020年12月15日(火)から12月29日(火)まで
- ・価格 1箱 4300円(税・送料込み)
- ・質問事項等がありましたら、本部(大杉・辻村)まで問い合わせ願います。

## 日本人の寿命は延びても、病気や事故はなくなりません。

どんな事故に遭うか、いつ病気になるか、誰にでも予測はできません。その時になってあわてないように、しっかりしたガードが大切。それが家族への責任です。



家族の幸せを大きくサポート

## 交通災害共済/生命共済/入院共済

契約引受団体：明治安田生命保険相互会社

みんなで暮らしをガード  
交運共済  
全国交通運輸業労働者共済生活協同組合